

地域の祭りシンポジウム

「地域に伝わる祭りと文化」

名古屋市には、昔からたくさんの祭りや文化が伝えられています。しかし、現在までに伝えられなくなった祭りも多く、特に最近では新型コロナウイルス感染症の影響で、多くの祭りが中止になるなど後世に伝えることがとても難しくなっています。

今回、祭りや行事を伝えることの意義を考えるため、地域で育まれてきた祭りについてのシンポジウムを開催し、名古屋の祭りや行事の魅力を紹介します。



本地祭り(名古屋市南区) 令和元年



江戸時代後期の本地祭りの様子 尾張年中行事絵抄 秋之部(本地村星之宮祭) 名古屋市蓬左文庫蔵

令和3年
11月3日(水・祝)

開場 13:00

開演 13:30

(16:00終了予定)

定員 / 100人 (事前申込が必要です)

※申込方法は裏面をご覧ください

参加費用 / 無料

会場 / 名古屋市博物館(講堂)

■ シンポジウムの様子は
YouTubeで配信します。



〈当日ライブ配信および録画配信〉

URL:<https://youtu.be/Qxd5V2htuRU>

※開演まではテスト画面が表示されます

スケジュール

13:30~13:35 趣旨説明

13:35~14:35

講演会

「名古屋の祭りと芸能 - 地域の東南地域から考える -」

鬼頭 秀明氏(民俗芸能研究家)

14:35~15:05

本地祭り(名古屋市南区)のお囃子の実演

出演: 成田 政明氏(熱田神楽)

本地祭り保存会の皆さん(5名)

15:15~16:00

座談会「地域で祭りを伝える」

鬼頭 秀明氏(民俗芸能研究家)

柘植 幸治氏(本地祭り保存会)

福井 勝昭氏(雷車保存会代表、本地祭り保存会)



Webサイト内で
「地域の祭り」で
検索

お申し込み
Webサイト



申込方法

名古屋市電子申請サービスからお申し込みください。

<https://www.e-shinsei.city.nagoya.jp/>

10月11日(月)～ 申込開始

※定員に達し次第、受付終了。キャンセル待ちの受付はありません。

- ※電子申請サービスの利用が出来ない方は、名古屋市教育委員会文化財保護室にお問い合わせください。
- ※電子申請サービスシステム全般や操作方法に関するお問い合わせは、システム管理者(名古屋市総務局情報化推進課:TEL052-972-2261)をお願いします。
- ※いただいた個人情報は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止を図るため、保健センター等の要請に応じて情報提供する場合があります。また、一定の保存期間経過後適切に廃棄します。

《 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ご協力をお願いします 》

- ・発熱、咳、倦怠感など自覚症状がある場合の来場はお控えください。
- ・館内ではマスクの着用をお願いします。
- ・開場前・閉演後の館内での密集・滞留はお控えください。
- ・検温、手指の消毒にご協力ください。
- ・社会的な距離の確保のため、会場内での移動や入退場は係員の指示に従ってください。
- ・講師等へのあいさつや差し入れはお控えください。

会場／名古屋市博物館(講堂)

名古屋市瑞穂区瑞穂通1-27-1

【名古屋駅より】

地下鉄桜通線で17分「桜山」下車4番出口から南へ150m
エレベーターをご利用の方は3番出口から南へ400m

【金山バスターミナルより】

市バス金山14系統(桜山経由)「博物館」下車

※公共交通機関をご利用ください。

《講師紹介》

鬼頭 秀明氏

1956年名古屋市長。
専門は祭礼文化史、芸能史。
世界デザイン博覧会・からくりワンダーランド名古屋館監修、名古屋市文化財調査委員、文部科学省文化審議会専門委員などを歴任。『尾張の山車からくり』、『名古屋市史』、『愛知県史』など著作多数。

新型コロナウイルス感染状況により、内容等を変更することがあります。

当日、開催の有無の確認は、**名古屋おしえてダイヤル ☎052-953-7584**

受付時間
8:00～21:00

に、お電話ください。
お掛け間違いにご注意ください。

最新の情報は、名古屋市教育委員会文化財保護室にお問い合わせください。

《問い合わせ先》

名古屋市教育委員会文化財保護室 TEL:052-972-3268 FAX:052-972-4202

メール :a3268@kyoiku.city.nagoya.lg.jp